

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

楊 錦華

1. 授業の概要(ねらい)

この演習は、(1)専門書の輪読・議論を通じて、グローバル・マネジメントについての専門知識を勉強することと、(2)企業研究のグループ・ワークを通じて、社会人として必要な経営分析力とプレゼンテーション能力を鍛えることを目的とします。

(1)については、指定の教科書を個人発表で輪読し、それをもとに全員で内容を理解し議論します。

(2)については、日本企業の海外子会社の企業研究を行ない、理論と実践を融合した上グローバル・マネジメントへの理解を深めます。こちらの企業研究発表は、期末に行う他大学とのインターゼミでの発表を目標に全員取り組むことになっています。

そのほか、就職活動支援として、外部ビジネスパーソンの特別講演および、ゼミ先輩による就職体験談を必要に応じて行います。

2. 授業の到達目標

(1)グローバル・マネジメントの様々な側面に関する分析視点と分析方法を身につけること。

(2)企業分析の基本知識とプレゼンテーションの基本を身につけること。

3. 成績評価の方法および基準

出席回数、授業への貢献度とプレゼンテーション、レポートの提出により総合して評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

江夏健一・桑名義晴 編著 『理論とケースで学ぶ国際ビジネス(三訂版)』、2012年。 同文館出版

その他参考資料は適宜配布します。

5. 準備学習の内容

(1)グループ・ワークの課題を必ず締切日までに完成し、グループ内での役割をきちんと果たしてほしい。

(2)必ず輪読箇所を事前に予習し、自らの理解と疑問点を明確にした読書ノートを持って授業に臨んでほしい。

6. その他履修上の注意事項

本演習はグループ学習をもとに、企業研究を進め、成果を発表する形式をとっています。各自のグループ学習への貢献度が評価の重要なポイントになるので、課題を必ず提出してください。

また、教科書の輪読は発表者から聞き手の受講生に対し、内容への理解と自らの考え方を求め、受講生全員によるディスカッションをしていくことになるので、演習前に必ず予習しておいてください。

7. 授業内容

【第1回】	教科書の輪読⑧
【第2回】	教科書の輪読⑨
【第3回】	教科書の輪読⑩
【第4回】	企業研究のグループワークⅡ-①
【第5回】	企業研究のグループワークⅡ-②
【第6回】	ゲストスピーカーによる外部講演
【第7回】	教科書の輪読⑪
【第8回】	教科書の輪読⑫
【第9回】	教科書の輪読⑬
【第10回】	教科書の輪読⑭
【第11回】	教科書の輪読⑮
【第12回】	ゼミ先輩による就職体験談
【第13回】	企業研究のグループワークⅡ-③
【第14回】	企業研究のグループワークⅡ-④
【第15回】	インターゼミの実施及び総括